

好かれる母・きらわれる母

『母』をテーマに対話を

10人のおかあさんを表彰

市は6月12日、母の日大会を行ない、次のおかあさんを表彰しました。

新飯田=小林いゐ 茨曾根=五十嵐リタ 庄瀬=須戸トミ 小林=荏原キシ 白根=高橋ミイ 相馬=ミサヲ 白井=熊倉ケン 大郷=広野キミ 鷲巻=高橋ミヨ 根岸=内藤タセ

深めよう
親子のふれ合い



心のささえ

東京白根会 加藤清二郎
名誉会長



私が四十三歳のとき、母が七十一歳でなくなり、あまりの悲しさと土蔵にもぐり、泣きくれました。その悲しみのどん底からえたものが、母の信仰心を受けてつこうということでした。

きびしい監督者

市長 吉沢正五

母は、当年とって七十九歳です。大正十五年の三月、末弟が生まれ、その日の夜、突然父がなくなりしました。

母は乳のみ子二人と、四歳の私のほか、六人の子どもをかかえて未亡人になりました。父の死で、母は朝早くから夜



おそくまで、野ら仕事や家事にせつせと働き続けます。疲れた母を見かね、少しでも仕事を手伝おうとすると「お前の仕事は勉強だ、勉強はすんだのか」としかられ、逆にしりをたたかれました。

母はまた、よく「人にうしろ指をさされないように」と、励まし続けてくれました。女の手一つで九人の子を育てた母……そのかわいい子らを戦

母は大へん信仰心の深い人で毎日お経をあげ、お参りをします。剛毅(きこ)で、きまえのよい母は、六人の子どもを自由奔放に育て、今でいう教育ママ的な人ではありませんでした。

東京で商売をするようになってからは、たびあるごとに「からだを大切に」「従業員の人たちを大切に」と、注意されました。

空襲の猛火をくぐって救い出した母の肖像画。今も会社の私の部屋に飾り「今日も一生懸命仕事に励みました」と、母に語りかけます。



東京白根会 高木 一郎
会長

じつと苦しみに
耐えぬく

私がここまでこられたのも、母の教えがあったからで、母は私にとって『観音さま』です。

『母』をテーマに、家族討論会はいかがでしょう。とかく失われがちな親子の対話。



家族みんなで話し合
うのも、楽しいひと
きになります。

で、涙がこみあげます。六十路をこえ、大ぜいの孫のいる私でも、母を慕い、暖かい母の愛をわすれることができません。

母をしのぶとき、今日あるすべての根元が父母の愛情によってはぐくまれたものと、感謝の心でいっぱいです。

やさしさをいだき歩む

市議会議長 川田 福治



母といふことばだけで、慈愛に満ちた母がしのばれ、母のぬくもりと、限らないなつかしき

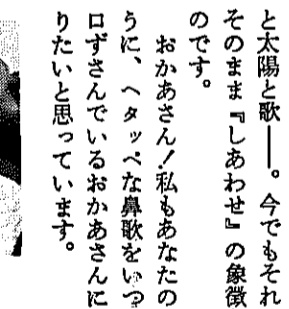
親孝行したいころには親はなし。今は息子夫婦、娘夫婦十六人の孫たちに取りかこまれて暮らしています。

鼻歌かあさん！心に歌
BSNアナ 野沢澄子
ウンサー

ある日曜日の朝——
「瀬戸はア日暮れてユウなアみこなみ……。台所から少々音程の危うい、母の鼻歌が聞こえてきます。

「おかあさん、歌うんだったら、同じとこばかり繰り返さないで、ちゃんとつづきも歌ってよ」——パジャマ姿の妹が口をとがらして登場。

母は生前、つねに「世の中を三かくに渡ってはいけない……恥をかくな、義理をかくな、人情にかけると、いましてめでたかったです。



あわせるとき、毅然たる中にも慈悲に満ちた母の愛情がよみがえり、無限の感謝でいっぱいです。

与えて求めぬ愛

保母 池田サト



小さい時から、だいに育ててくれ、今も変わらない甘い母愛の中にも、なみなみならぬ苦勞をし、高校を卒業させてくれた強い母。

国民年金

は7月31日までに

の請
除料申
除料申
除料申

家計が苦しいとか、失業や災害にあたりして、保険料が納められない人には、保険料を免除する制度があります。

未納のままにしておくとその分の年金が受けられませんが、免除を受けておけば、その期間中も年金がもらわれます。

次に該当する人は、七月

三十一日までに市民課年金係へ、申請してください。

法定免除の受けられる人
▽国民年金の障害年金や母子(準母子)福祉年金を受けているとき▽生活保護法により生活扶助や、らい予防法の生活援助を受けているとき▽国・私立の療養所に入っているとき

申請免除のできる人

▽所得がないとき▽加入者や家族が生活保護法、らい予防法により援助を受けているとき▽障害者、寡婦で年間所得が四十三万円以下るとき▽保険料を納めることができないうとき

なお、免除された人は、保険料を納めた人にくらべ将来、年金をもらう場合に差がでます。

生活に余裕がでてきたときに、保険料を納めておいた方が有利です。十年前までさかのぼって、追納することができま

6月の 定例市議会

可決された主な議案は、次のとおりです。

- 公平委員会の選任 小林直太さん(四の町二六〇)を選任。
- 災害弔慰金の支給・災害援護資金の貸し付け条例の制定 市民が自然災害で死亡したり被害を受けた場合、弔慰金の支給や援護資金の貸し付けを行ない、市民の生活安定に役立てようというものです。
- 国民健康保険給付準備基金の設置 給付に必要な費用に不足を生じた場合にあらわれます
- 四十九年度一般会計補正予算 歳入・歳出に千四百八十六万一千円を追加。四十九年度の予算総額は二十億九千七百二十七万九千円になりました。
- 四十九年度国民健康保険特別会計補正予算 予算総額から歳入・歳出三千六十四万一千円を減額。予算総額は六億二千九百七十六万七千円になりました

夏

注意！交通事故の多発期です。

▶昨年(7~8月)の交通事故

事故件数 70件 死亡 22人 傷者 84人

▶事故相談日 7月10日(水) 産業厚生会館 午前10時から

ごみ集積所はきれいに利用しましょう。